広報
Town Newsletter
かわもと
緑にこだます音楽の里
つながりとぬくもりの中で豊かに暮らせるまち

なつかしの国 ～iwami～ 石見

2013 10 October No.510
平成25年

ホームページ http://www.town.shimane-kawamoto.lg.jp/
フェイスブック http://www.facebook.com/town.kawamoto

今月の主な内容

議会かわもと…P2／島根中央高校だより…P7／川本町産業祭開催について…P8／保育所入所受付について…P9／平成24年度決算公表について…P10

高木キミコさんが「しまね健康超寿者」知事表彰受賞

心身ともに健康で、社会との関わりを持ちながら生活している百歳以上の方を対象に表彰される「しまね健康超寿者」に高木キミコさん（天神町）が受賞されました。高木さんは、日頃から頭を使ったり体を動かしたりすることを心がけておられます。ご家族や近隣の知り合いの方との交流も多く、楽しんでおられるそうです。どうぞいつまでも明るくお元気でお過ごしください。

議会 かわもと

No.107
発　行
島根県邑智郡川本町川本
川本町議会
TEL(0855)72－0068(直通)
FAX(0855)72－0635
〒696－8501
編集　議会広報委員会
印刷　佐々木印刷株式会社
発行日　平成25年10月20日

お知らせ
きびしい財政事情の中、経費節減のため、限られたスペースではございますが、「広報 かわもと」の紙面に併せて掲載することといたしましたのでご理解を賜りますようお願いします。

こんな議案を審議しました

平成25年第3回定例会が9月6日から12日までの7日間開催されました。

はじめに三宅町長の行政報告があり、条例案件3件、予算案件5件、決算認定6件、その他案件1件の15件が提案され審議の結果、原案どおり可決しました。

一般質問は、5名から当面する町政の諸問題について質問があり、活発な論議が展開されました。

決算特別委員会では、平成24年度決算について審議し、最終日、委員長の結果報告の後、採決が行われ、すべての日程を終了しました。

人事案件

◎教育委員会の委員の任命について、全員賛成で同意しました。

記

氏　名　松井　紹憲　氏
住　所　川本町大字三原

◎人権擁護委員候補者の推薦について、全員賛成で同意しました。

記

氏　名　木村　慶五　氏
住　所　川本町大字川本

正副議長・正副委員長研修会

8月23日（金）、松江市「タウンプラザしまね」において、正副議長・正副委員長研修会が開催されました。午前中は、島根県町村議会議長会 清山事務局長より、「議長・委員長のための基本的な口述パターン」についての研修、午後からは、全国町村議会議長会企画調整部長 櫻田順一氏より、「道州制問題の行方と議長会の対応について」の研修があり、本町より全議員が参加しました。

研修風景

決算特別委員会審査報告書

議案番号	付託事件名	審査結果
議案第66号	平成24年度川本町一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第67号	平成24年度川本町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第68号	平成24年度川本町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第69号	平成24年度川本町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第70号	平成24年度川本町農業集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第71号	平成24年度川本町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定

一般質問

若者定住住宅の継続的な建設について問う。

左田野まちづくり推進課長＝ニーズが高いと受け止めている。

石川議員

定住対策については、若者向け住宅の建設、子育て支援、空き家の利活用など、町の最重要課題として取り組まれている。今回はそれらの中から、定住住宅について問う。若者向け定住住宅については、因原・久座仁・南佐木に建設、整備されているが、今後10年間を見据えて、Ｉターン者に特化した住宅を継続的に建設していく考えがあるか問う。

左田野まちづくり推進課長

町としても質の高い住宅は今後とも整備が必要であると考えており、第５次総合計画の中でも数値目標を掲げて重点項目に位置づけ、取り組みを強くすることとしている。ただ、具体的な建設場所や住宅の内容については、今後ニーズなどを十分に見極め、より有効的なものとしていきたいと考えている。

◎その他の質問

●グラウンドゴルフ公認コースの建設について問う。

三原定住促進住宅

江の川の治水対策について問う。

三宅町長＝これからも町民の思いを汲み、力強い要望活動を行う。

高良議員

江の川の治水対策は、史上最悪と言われる昭和47年の洪水以降、堤防設置という形で順次整備されているが、40年経過した今日においてもまだ未整備地区がある。堤防未整備地区の住民は、大雨や豪雨と聞く度に心穏やかでなく不安を募らせている。住民の生命、財産を守るためにも早急に堤防による治水対策が必要ではないか。

三宅町長

広島県側は、ほぼ100％治水対策が終っているが、島根県側は62％しか整備されていない。本町でも谷・久料谷・日向・谷戸の４地区が未整備であるが、国交省や県選出の国会議員への要望が実を結び、本年、久料谷地区の事業採択の申請に向けた測量調査業務が発注される。他の堤防未整備地区も引き続き強く要望していく。

井原川橋梁（因原地内）

議会かわもと

介護保険・要支援者の行方を問う。

長田健康福祉課長＝サービスの質の低下を防ぐ。

片岡議員

増大する介護費用を抑制するため、介護認定者の内、要支援1・2の方のサービスが切り捨てられ、地方自治体に移譲されようとしている。対応と対策を問う。

長田健康福祉課長

要支援1・2の認定者の80％近くの人が現行サービスを利用している。現行のサービスが市町村事業へ移行されることとなれば、保険者の邑智郡総合事務組合とも相談し、現行サービスより質が落ちないように研究していく。

◎その他の質問

●災害放送における、道路情報、雨量・水位の情報を分かりやすくすべきではないか。

できるだけ分かりやすい表現になるよう、課内で検討する。

●町有地の管理状況について。害虫の発生や美観の点で、周辺住民に迷惑がかからないように、定期的に管理する。

災害時における対策・対応は万全か。

木村総務財政課長＝避難場所の設備対応も今後、検討する。

圓山議員

例年にない集中豪雨が当町にも被害をもたらしている。一時避難した地域もあるようだが、指定された場所に避難場所としての設備、備品等何もなく、情報の収集もできない状況に問題を感じる。また、町道も行き止まりの道路が多く、有事の時に迂回対応できる道路でないと、孤立する家が続出すると考えるが対応策を問う。

木村総務財政課長

現在、31自治会の内、21自治会で自主防災組織が立ち上げられ、対応困難な場合は、町が支援対策をする。更に、住民に意識啓発を図ることも必要だと考える。避難場所の更なる設備対応も今後、検討するよう考える。

森川地域整備課長

災害時の通行不能を未然防止するため、定期的な巡回点検を行い、危険な道路法面などの防災対策の実施や応急対策を関係機関とも協議する。

町の行っている各支援策について問う。

三宅町長＝大局的視点に立って活力ある町づくりを進める。

植田議員

交通手段や高等学校は言うまでもなく、本町にとって大切なものであり、これらが無くなれば更なる人口減少を招き、税収の減少から住民サービスの低下も心配される。何よりこれらが無くなることで、町民がこの町で生きる気力が減退することを危惧している。日本の総人口は減少に転じ、減少は自然の流れであると言える。この流れにいたずらに逆らうことは、多大な労力と時間とコストが必要だ。短期的な視点に立った施策をモグラ叩きのように行っては、支援策を継続することにいずれ限界がくる。町の未来像を明確に描き、これに沿った中・長期的な視点での施策の必要性を強く感じるがどうか。

三宅町長

過疎地域が抱える課題を先取りしている本町は、高校支援や地域公共交通対策を始めとする諸課題解決に向けて、全力で取り組まねばならない。そして、事業がその場限りにならないように、大局的視点に立ち、優先順位をつけ、安全安心、そして活力のある町づくりを進めていく。

議会だより

議員発議

（意見書提出）

「道州制導入に断固反対する意見書」の提出について。

右記の議案を川本町議会会議規則第13条の規定により提出します。

平成25年9月12日提出

提出者
川本町議会議員　圓山　達雄

賛成者
川本町議会議員　植田　昌平
川本町議会議員　高良　敏幸

道州制導入に断固反対する意見書

我々町村議会は、平成20年以来、町村議会議長全国大会において、その総意により、「住民自治の推進に逆行する道州制は行わないこと。」を決定し、本年4月15日には、全国町村議会議長会が「町村や国民に対して丁寧な説明や真摯な議論もないまま、道州制の導入が決定したかのごとき法案が提出されようとしていることは誠に遺憾である。」とする緊急声明を行った。さらに、7月18日には、「道州制は絶対に導入しないこと。」とする要望を決定し、政府・国会に対し、要請してきたところである。

しかしながら、与党においては、道州制導入を目指す法案の国会への提出の動きが依然としてみられ、また、野党の一部においては、既に「道州制への移行のための改革基本法案」を第183回国会へ提出し、衆議院内閣委員会において閉会中審査となっているなど、我々の要請を無視するかの動きをみせている。

これらの法案は、道州制導入後の国の具体的なかたちを示さないまま、期限を区切った導入ありきの内容となっており、事務権限の受け皿という名目のもと、ほとんどの町村においては、事実上の合併を余儀なくされるおそれが高いうえ、道州はもとより再編された「基礎自治体」は、現在の市町村や都道府県に比べ、住民と行政との距離が格段に遠くなり、住民自治が衰退してしまうことは明らかである。

町村は、これまで国民の生活を支えるため、食料供給、水源涵養、国土保全に努め、伝統・文化を守り、自然を活かした地場産業を創出し、住民とともに個性あるまちづくりを進めてきた。それにもかかわらず、効率性や経済性を優先し、地域の伝統や文化、郷土意識を無視してつくり上げる大規模な団体は、住民を置き去りにするものであり、到底地方自治体と呼べるものではない。多様な自治体の存在を認め、個々の自治体の活力を高めることが、ひいては、全体としての国力の増強につながるものであると確信している。

よって、我々川本町議会は、道州制の導入に断固反対する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成25年9月12日

島根県川本町議会

陳情

受理番号・年月日
第1号・平成24年2月13日

陳情の要旨
島根原発をなくし、再生可能エネルギーへの転換を求める陳情。

陳情者の住所及び氏名
松江市母衣町55－2 島根県教育会館2階
島根県労働組合総連合内
原発ゼロをめざす島根の会
代表者　舟木　健治

付託委員会
総務教民常任委員会

採択・継続
趣旨採択

監査委員研修

7月24日（水）、松江市「タウンプラザしまね」において、定例総会・研修会が開催され、総会後、有限責任監査法人トーマツ大阪事務所公認会計士 常峰和子氏による「地方公営企業会計制度見直しの意義とポイント」についての講義がありました。

編集後記

世の中はオリンピック一色になってきました。アベノミクスの真贋が問われようとした時に、神風が吹いてきました。株は騰がり、TVでは風が吹けば桶屋が儲かる的な話でもちきりです。

オリンピックのもたらす経済的効果は、10兆円とも20兆円とも言われております。

今から49年前、昭和39年、私が小学校6年生の時、東京オリンピックは開催されました。それからの日本の発展は、今、振り返ってみても、すさまじいものがありました。

この10年以上、低迷傾向にあった日本経済も東京オリンピック開催決定を機に、再び上昇気流に乗るものと思われます。

人の流れが東京一局に集中しないようにわが町にも、景気の波が押し寄せ、若い人たちが帰ってくれることを願うばかりです。

さあ、秋です。スポーツをしましょう。

考えようみんなの人権 女性の人権②

「男だから、女だから」ではなく、「あなただから任せたい」

家庭編 毎日の暮らしの中

家事・育児・介護は互いに力を合わせて

一昔前に比べると、男性の家事・育児への参加・協力は格段に増えています。また、小学校から高校まで家庭科の男女共修が実施されていて、自立して生活していくための知識と技術、男女が協力して家庭や地域の生活を創造していく態度を学んでいます。

子育ては、夫婦にとって幸せな営みであると同時に、子育てに関する悩みも出てきます。

また、介護に関する悩みもこれから出てくるかもしれません。いずれにしても、一人で面倒を見ることは負担が大きく無理をしてしまいます。家族が話し合い、協力しあわなければ、担いきれなくなってきています。

職場編 毎日の仕事の中

お互いが対等なパートナーです

2007年の男女雇用機会均等法の改正で、セクハラの防止や対策など、具体的な措置を講ずることが事業主に義務づけられました。相手が不快に感じる性的な言動であれば、男性・女性のいずれも、被害者にも行為者にもなり得ます。日頃から相手を尊重した態度と適正なコミュニケーションを心がけることが大切です。

大震災からみえた、男女共同参画の必要性

東日本大震災を契機に、避難所における男女のニーズの違いへの配慮や男女共同参画を取り入れた防災体制の必要性が再認識されています。

避難所生活においては、個人のプライバシーを確保できる場所は思うようにありません。また、少しずつ日常生活を取り戻すにつれて、ストレスを感じ体調不良になる場合も見られます。ケアを含めた体制を考えていく必要があります。

■子を持つ親への配慮

小さい子を持つ親は、周囲に気遣い避難所を出るケースもありました。

■プライバシーの確保

避難所の一体感が損なわれるなどの理由から間仕切りを使わないところもありました。更衣室、授乳室、下着干場など、プライベートな空間がないことはとても過酷な生活となります。

■支援物資の配布

避難所では公平を重んじるために生理用品もその都度理由を告げて手渡しでもらう所もありました。担当が男性の場合は、女性にとって言い出しにくくなります。

■深刻なトイレ事情

仮設トイレは和式が多いため、小さい子や高齢者、身体障がい者の方たちのなかには、利用しづらい方もいます。また、男女まとめて設置されることが多く、女性や子どもにとって安心しにくいものになります。

仮設トイレが設置されるまで時間がかかるため、段ボールだけで囲まれたものもありました。衛生状態が悪く感染症が広がったり、トイレに行くのをがまんして膀胱炎になったりする人も増えました

誰もが安心して暮らせる社会へ

一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域においても、人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できることが大切になります。

女性は、出産・育児等により就業を中断する人や非正規労働者が多いことなどを背景に、貧困など生活上の困難に陥りやすいです。女性が働き続けることができ、暮らしていけるように、雇用分野をはじめ、一人一人の意識改革とともに総合的な取組が必要になります。

つなげよう笑顔の輪 ～人権標語の紹介～

◇つらいとき 友達の声 思い出す　岩 佳奈子
◇ありがとう 人に言われて うれしいね　才木妃香利
◇ありがとう そう言われると みんなが笑顔　石田 愛香
◇「おはよう」と 言って言われて いい気分　本谷龍太郎
◇知らない子 初めてしゃべって うれしいな　瀬上 一樹
◇あいさつを された人は うれしいよ　松岡 信吾

平成24年度の応募作品です。（敬称略）

島根中央高校だより

盛大に行われた学園祭

平成25年度学園祭が8月31日～9月2日の日程で行われました。学園祭初日8月31日には、本校体育館で吹奏楽コンサート・神楽公演・江川太鼓の公演が行われました。

2日目は、悠邑ふるさと会館を主会場にしてkotonohaコンサート、生徒会執行部による本校教員についての○×クイズ、合唱コンクールが行われました。

最終日に行われる予定だった体育祭は悪天候で、開催が延期になり9月5日に行われました。当日は、各分団のデコレーションも青空に映え、また保育所の園児の応援が会場を盛り上げてくれました。三年生を中心にデコ作成・衣装作成・ダンス練習など素晴らしい団結力で今年の学園祭は幕を閉じました。

1分団　白組　白狼（はくろう）

2分団　赤組　紅蓮（ぐれん）

3分団　黒組　黒蜴鳳（くろあげは）

バザーは大盛況 お店の前は長蛇の列 順番 順番

気持ちも和む江風寮 そうめん流し

9月2日の夕方、本校の江風寮でそうめん流しが行われました。土台となる竹は寮周辺の山から切り出し全長約30mの土台（「中国太郎3号」と命名）を作り、食堂の窓からそうめんを流し、手前、真ん中、末端等そうめんを待つ位置の違いで歓声があがり盛り上がっていました。

第2回 島根県立大学校との連携による学習サポート開催

中山間地域にある本校では、生徒が直接、大学や大学生と接触する機会がなく、進学に対する意識付けが難しいのが現状です。そこで、大学生を本校に招き、進路の相談や学習方法の相談、学習指導を行ってもらい、進路意識の向上や学力向上につなげる目的で1年生の希望者を対象に数学・英語の教科を高校生2～3名に県立大生1名がついてマンツーマン方式で指導を受けました。

祝 カヌー部 寺本ななみさん 国体3位入賞

10月4日～7日に開催された第68回国民体育大会少年女子スプリントカヤックシングル200mで3位入賞の快挙を成し遂げました。

国体結果

吉田　圭佑

少年男子スプリント
カヤックシングル
500m　1分58秒433
準決勝進出

少年男子スプリント
カヤックシングル
200m　39秒540
準決勝進出

寺本　ななみ

少年女子スプリント
カヤックシングル
500m　2分17秒585
準決勝進出

少年女子スプリント
カヤックシングル
200m　51秒449
決勝3位入賞

選手コメント

〈吉田　圭佑〉

春の海外派遣大会や全国インターハイ決勝での経験は、今後の人生の大きな力となると思います。東京国体では準決勝で勝負をかけましたが力及ばず惜敗しました。しかし悔いはありません。僕は大学でカヌーをしますので、大学チャンピオンや日本代表を目標にリベンジしたいと思います。

〈寺本ななみ〉

春の海外派遣大会や全国インターハイでも準決勝で大変悔しい思いをしました。今回の国体も500mで2位につけながら最後逆転され、またも決勝に届きませんでした。しかし、負けたものの、よい漕ぎができたことで、気持ちの切り替えをして望みました。初めての決勝は少し緊張しましたが、自分の漕ぎに集中することができました。全国3位の成績をおさめることができ自分自身とても驚いています。

応援ありがとうございました。

まちの話題

第22回 邑智郡交通安全郡民大会 開催

9月19日(木)邑智郡交通安全郡民大会が悠邑ふるさと会館で開催されました。この大会は交通安全の啓発を目的に毎年行われており、今年で22回目になります。式典では、飲酒運転根絶や歩行者・自転車利用者の保護、シートベルト・チャイルドシートの正しい着用についての大会宣言が採択されました。是非、邑智郡内での交通事故ゼロを目指しましょう。

カーブミラーを寄贈いただきました

交通事故防止活動による人命保護と被害の軽減に寄与するため、島根おおち農業協同組合、全国共済農業協同組合連合会島根県本部、(財)島根県農協共済福祉事業団から、川本町に対し、カーブミラー3基を寄贈していただきました。

寄贈いただいたカーブミラーは、道路の危険箇所に設置し、交通事故防止に役立てます。

役場からのお知らせ

秋の全国火災予防運動 ～消すまでは 心の警報 ONのまま～

11月9日から15日まで、秋の全国火災予防運動が実施されます。これからの季節、寒さが強まり、暖房器具を扱う機会が多くなります。また、空気が乾燥し、火災が発生しやすい状況です。暖房器具や火の取り扱いには注意してください。

期間中、パレードや火災予防訓練を実施する予定です。

(川本町消防団 団長 本山廣幸)

【問い合わせ】 川本消防署 ☎(5)72−0119
川本町消防団(役場総務財政課) ☎(5)72−0631

11/3(日) 第37回川本町産業祭 開催のお知らせ

11月3日(日)に毎年恒例の川本町産業祭が中央大通りで開催されます。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

【イベント案内】

9：30～ 川本小学校鼓笛隊演奏(ギフトいまい前交差点)
11：00～ JA紅白餅まき(JA島根おおち川本支所前)
12：00～ こころの健康標語表彰式(ギフトいまい前交差点)
14：00～ JA紅白餅まき(JA島根おおち川本支所前)
14：30～ 川本地域婦人会踊り(中央大通り)
15：00～ 江川太鼓(本町会館前ステージ)

※雨天の場合は、イベントを変更する場合もありますので、ご了承ください。

【問い合わせ】 川本町産業祭実行委員会
☎(5)72−0123(川本町商工会)
☎(5)72−0636(役場産業振興課)

平成26年度 保育所入所受付

平成26年度の保育所入所受付を下記の日程で行います。

受付日時・場所　平成25年11月21日（木）
（　）は定員
・川本保育所　（60人）　9：00～11：00
・因原保育所　（30人）　13：30～14：30
・川本北保育所（20人）　15：30～16：00

○入所希望のお子さんと一緒にお越し下さい。
○当日、都合のつかない方は11月21日以降も役場健康福祉課で受け付けます。
○年度途中での入所を希望される方も受け付けますので、お申込み下さい。(平成26年度に保育所へ入所される児童数把握のため、ご協力下さい。)

必要書類　①入所申込書　②就労証明書（父母それぞれ必要）　③印鑑
④前住所地の所得証明書
（平成25年中に川本町へ転入された方。父母それぞれ必要）
※①②の用紙は各保育所及び役場健康福祉課にあります。

入所要件　保護者が家庭で児童の保育を十分できない場合等

問い合わせ　役場健康福祉課　☎(5)72－0633

口の健康を守りましょう！

歯を失う原因は歯周病とむし歯です！

川本町では、40・50・60・70歳の方に歯周疾患検診を実施しています。平成24年度の受診率は19.6%と低い状況です。

年に１度は口の中の健康を確認し異常の早期発見、治療を行うことが大切です♪平成25年度中に40歳・50歳・60歳・70歳 を迎える方は町内の歯科医院で、無料で受けられます（※治療は自己負担）お口の健康チェックの機会に、ぜひお役立てください。

平成24年度の川本町歯科健診結果

ひとり平均現在歯数

40歳	29.29本
50歳	27.33本
60歳	25.17本
70歳	18.71本

60歳から70歳にかけて本数が激減し、70歳では20本も残っていません。

大人の歯数　永久歯：28本　親知らず：4本　合計32本

歯肉の状況

約75%の人に異常が見つかっています

平成24年度 決算公表

平成24年度一般会計・特別会計の決算が町議会９月定例会で認定されました。

町民のみなさんが納めた大切な税金や国・県からの補助金などのお金が、どのくらい入ってきたのか、またどのように使われているのかをお知らせするため平成24年度決算を公表します。

① 一般会計の決算

歳入 34億9,052万円

町税 3億2,826万円
町民税や固定資産税など

諸収入 7,462万円
光ケーブル移転補償や介護保険事業委託料

繰入金 1,619万円
各種基金や他会計からの繰入金

使用料・手数料、財産収入、寄附金、繰越金、分担金、負担金 1億8,608万円
町営住宅使用料、ふるさと納税寄附金、土地売払収入など

地方交付税 19億6,924万円
どの地域に住む人にも一定の行政サービスを提供できるように、国が交付する税

国・県支出金 4億8,802万円
道路整備や介護施設整備、生活保護費などに伴う補助金

町債 3億4,170万円
道路整備や弥山荘施設改修、コミュニティバス整備を行うときの借入金

交付金ほか 8,641万円
消費税や自動車重量税など国・県に納めた税金の一部が一定の基準で交付されたもの

歳出 34億1,202万円

総務費 6億8,938万円
庁舎管理費、悠邑ふるさと会館建設償還負担金及び運営費、地域情報通信事業費、生活バス路線確保事業など

民生費 7億8,825万円
児童福祉や障害者福祉、高齢者福祉、生活保護費などの福祉事業費

公債費 5億2,231万円
借入金の返済金（元金・利子）

衛生費 3億4,104万円
健診などの健康づくりに係る費用やし尿・ごみ処理費など

教育費 3億2,763万円
小中学校や図書館、音戯館、学校給食の管理費など

土木費 2億4,733万円
町道の建設及び維持管理、町営住宅の維持管理費など

農林水産業費 2億4,624万円
農林業の振興、農業集落排水処理事業に係る経費など

その他 2億4,984万円
消防や救急の消防費、議員活動に係る経費の議会費、商工会補助金等の商工費、災害復旧費など

※町の人口：3,643人（平成25年3月31日現在・住民基本台帳人口）

町民１人当たりが負担した町税
90,107円

町民１人当たりに使われたお金
936,596円

決算規模

前年度と比較して歳入は10・1％の減、歳出は11・2％の減となりました。経常収支比率は前年度より1.1ポイント増の95・7％となり危険ラインの90％を超過し厳しい財政状況を示しています。

歳入決算の特徴

自主財源の根幹である町税の収入については、徴収率94・9％、前年比1.7％増となっています。一方、国庫・県支出金は、国の緊急雇用対策に係る交付金の終了などにより、前年比26・0％減、地方交付税は、邑智郡総合事務組合負担金の減（H8借入し尿処理施設・ごみ焼却施設の償還終了による交付税措置終了）等により、前年度比3.4％減となりました。自主財源割合が17・5％であることから、国・県の補助金や地方交付税に依存した歳入構造であるといえます。

歳出決算の特徴

町民体育館改修等の取組を行いましたが、邑智郡総合事務組合負担金の減（H8し尿処理施設・ごみ焼却施設の償還終了）、国の緊急雇用対策事業、弥山荘改修事業、スクールバス車庫整備事業が前年度で終了したため、総額が前年度比11・2％減となっています。

②特別会計の決算

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	5億7,613万円	5億7,289万円
後期高齢者医療	1億5,022万円	1億5,021万円
簡易水道事業	2億6,414万円	2億5,850万円
農業集落排水処理事業	9,387万円	9,387万円
合計	10億8,436万円 (前年比13.2%増)	10億7,547万円 (前年比12.4%)

③健全化判断比率及び資金不足比率

健全化判断比率	平成24年度	平成23年度	早期健全化基準
実質赤字比率	－%	－%	15.0%
連結実質赤字比率	－%	－%	20.0%
実質公債費比率	18.5%	18.3%	25.0%
将来負担比率	34.9%	50.6%	350.0%

※実質赤字比率、連結実質赤字比率は赤字が生じていないため「－」で表示しています。

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
簡易水道事業	－%	20.0%
農業集落排水処理事業	－%	20.0%

※資金不足額を生じていない（黒字）ため「－」で表示しています。

④町の借金と預貯金の残高の推移グラフ

下のグラフは、町の過去10年間の町債（普通会計の借金）と基金（預貯金）の残高の推移です。安定した行政サービスを提供するため町の借金を減らすよう努力しています。

町民１人当たり　町債残高　**1,012,137円**（前年比　3,285円増加）
　　基金残高　**442,606円**（前年比　60,107円増加）

⑤監査委員意見書（抜粋）

• 経常収支比率については95.7%と対前年度1.1ポイント増となり、依然として厳しい状況にて推移（危険ライン90%）し、維持可能な財政構造を確立するため、健全な財政運営に取り組んでいただきたい。実質公債費比率については、18.5%（22年度から24年度の３ヶ年平均値）となり、前年度から0.2ポイント悪化となり警戒ラインの18%を超えている。ただし、単年度の実質公債費比率は減少（H22 21.2%、H23 18.7%、H24 15.7%）していて、平成16年度より取り組んできた財政健全化計画により地方債発行を抑制した効果等により、平成22年度比率をピークに単年度の実質公債費比率は減少傾向にて、平成25年度以降は警戒ラインの18%を下回る見込みでもあるも、引き続き健全化に向けた効率的な財政運営に取組んでいただきたい。

図書館 新刊案内

《一般向き》

あん ドリアン助川 著 ポプラ社

どら焼き店のバイト求人を見てやってきたのは、手の不自由な女性・徳江でした。店主の千太郎は、徳江のつくる「あん」のうまさに舌を巻き、彼女を雇い、店は繁盛し始めます。ハンセン病を煩った女性の壮絶な人生のお話です。

消費税 政と官との「十年戦争」
清水真人著 新潮社

10%への引き上げに向け進む消費税増税。小泉政権から今日まで幾度もの政変に晒されてきました。日本経済新聞社の著者が綿密な取材から描く消費税をめぐる政界の闘争の記録です。

《児童書》

世界文化遺産富士山のすごいひみつ100
グループ・コロンブス編
主婦と生活社

2013年6月に世界文化遺産に登録された富士山。

噴火口の大きさは？頂上はだれのもの？何県にあるの？富士山には下から雨が降る場所がある？山頂でお湯を沸かすとどうなるの？などたくさんのひみつが集まった本です。子どもから大人まで楽しめます。

魔女がまちにやってきた
村上勉作 偕成社

山のてっぺんでほうきと暮らしていた魔女は、もうすぐ371歳になります。歳をとり、寒さがこたえはじめたので、とうとう人間の暮らす山のふもとへ引っ越すことになりました。

いいお顔のひろば ミニ読書会

すこやかセンターで月２回行っています。

11/8(金)
10：00～13：00
内容 クッキング
読み聞かせ
移動図書館

11/20(水)
10：00～11：30
内容 アート活動
読み聞かせ

ぶっくんだより

No. 198

11月の展示

《一般書》 **気軽に楽しもう 俳句・川柳・短歌**
身の回りの秋を「文学」から楽しみましょう。

《児童書》 **絵本で世界の旅**
様々な国の出てくる本を紹介します。

第8回 読書作品展覧会作品募集中！

おすすめの本@川本中学校職場体験

中学生が選んだオススメの本を紹介します。

『三毛猫ホームズの恐怖館』
赤川次郎／著 角川書店

〈感 想〉この本は「三毛猫ホームズシリーズ」の一冊です。今回のテーマはオカルトなので、ホラーな表現もあり少し怖い所もあります。猫のホームズから得られる手がかりをヒントに、自分でも推理しながら読むともっとこの本を楽しむことができると思います。

〈あらすじ〉片山兄弟とホームズは、立て続けに女子高生が死ぬ事件に遭遇する。捜査する内に、事件はとある高校と関係があることが発覚。その高校には「怪奇クラブ」という部活があり…。謎が深まるばかりの事件を片山刑事とホームズはどう推理していくのか!?

図書館まつりを開催します

今年の図書館まつりは、図書館を飛び出して会場を本町会館に移し、産業祭と同日開催します。本の貸し出しはもちろん、読み聞かせイベントや古本市などイベントが盛りだくさんです。

皆さまお誘いあわせのうえご来場ください。

日にち/11月3日（日・祝）
ところ/本町会館

かわもと図書館 Tel.0855-72-0025 Fax.0855-72-1061 E-mail：kawamoto-library@kawamoto-town.jp

悠邑ふるさと会館催し物案内 10～12月

10月		
大ホール	26日㈯	**川本中学校吹奏楽部　オータムコンサート** 本年度吹奏楽コンクールで見事、連続金賞に輝く川中ブラスの発表会 **開　場**／13：30　**開　演**／14：00 **賛助出演**／島根中央高校吹奏楽部、悠邑ふるさと吹奏楽団　外 ３年生は中学生生活の最後のクラブ活動。魅せます！
11月		
マルチホールほか	3日㈰～4日㈪	**第18回悠邑ふるさと文化展** 悠邑の日々を楽しむ人の創作成果が一堂に会する展示会です **展示内容**　ちぎり絵、生け花、古布や手紡ぎの創作作品、書道、茶道 絵画、木工芸品、写真、川小児童作品外多数展示 **開　場**／10：00　**閉　場**／16：00 ※ただし、11月４日は午後３時閉場 **主　催**／悠邑ふるさと文化連盟 **後　援**／川本町教育委員会　山陰中央新報社
大ホール	17日㈰	**私の弾くスタインウェイ**　参加者募集中 **開　演**／10：00　**参 加 費**／1,500円（DVDに収録します） **時　間**／7分以内　**参加〆切**／11月1日 県内でもトップクラスの音色を誇る当館の名器。あなたも弾いてみませんか？
大ホール	23日㈯ 勤労感謝の日	**川本小学校学習発表会** **開　場**／８：30　**開　演**／９：00 総勢139人の児童が表情豊かに演ずる発表会を見に行こう！
12月（詳細は次月号）		
大ホール	1日㈰	**第27回川本町音楽芸能祭** 年末恒例の芸達者大集合の音芸祭!です。
	5日㈭	**川本町人権を考える集い** **開　場**／13:00　**開　演**／13:30
	14日㈯	**第12回悠邑ふるさと吹奏楽団定期演奏会** **開　場**／18:00　**開　演**／18:30

お問い合わせ：悠邑ふるさと会館　Tel.0855-72-0001

島根中央高等学校吹奏楽部 全国大会出場！

島根中央高等学校吹奏楽部（部員21名）が、11月２日（土）に東京で行われる第19回日本管楽合奏コンテスト全国大会高等学校Ａ部門に出場します（４年ぶり８回目）。夏の吹奏楽コンクールでは惜しくも中国大会出場が叶いませんでしたが、その想いをバネに臨んだ本コンテストで見事予選通過。晴れて全国大会の切符を手に入れました。

現在、全国大会に向かって猛練習中の同校吹奏楽部ですが、10月26日（土）に開催される「川本中学校吹奏楽部オータムコンサート」へも出演します！このオータムコンサートで全国大会に向けた練習の成果も発表される予定ですので、川本中学校吹奏楽部の応援に併せて島根中央高等学校吹奏楽部の応援に、皆さまお越し下さい♪

2014年版島根県民手帳の販売

島根県統計協会では、2014年版島根県民手帳を10月下旬より販売予定です。

▽**価格** 1冊550円
▽**主な内容** 充実した統計資料・各機関の名簿一覧、スケジュール編、県内のお祭り・イベント情報、県内郵便番号一覧など
▽**寸法** 縦14㎝ 横8㎝
▽**ページ数** 約200ページ
問 総務財政課 ☎(5)72-0631

平成25年分の年末調整説明会

平成25年分の年末調整のしかた及び法定調書、市・町への給与支払報告書の記載と提出について、説明会を開催します。

▽**日時** 11月11日(月)午後1時30分～
▽**会場** 悠邑ふるさと会館 マルチホール
問 浜田税務所 ☎0855-22-0366
町民生活課 ☎(5)72-0632

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間について

11月18日から7日間を女性の人権強化週間としています。夫や恋人からの暴力等や、セクシャル・ハラスメント等でお悩みの方は気軽にご相談ください。

▽**日時** 11月18日(月)～24日(日)
午前8時30分～午後7時まで(土・日曜日は午前10時から午後5時まで)
▽**相談員** 法務局職員又は人権擁護委員
▽**女性の人権ホットライン** 0570-070-810
問 町民生活課 ☎(5)72-0632

川本OA経理科訓練生募集

訓練生を募集します。

▽**定員** 15名
▽**募集締切** 12月2日(月)
▽**訓練期間** 平成26年1月7日(火)～3月31日(月)
▽**訓練場所** 川本合同庁舎2階(邑智地域能力開発センター)
▽**受講料** 無料(但し、テキスト代及び保険料等、15,000円程度別途必要)
問 ハローワーク川本 ☎72-0385
島根県立西部高等技術校 ☎0856-22-2450

島根県土地開発公社職員募集

▽**職種** 事務系職員(用地取得事務)
▽**人員** 1名
▽**受験資格** 学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業又は平成25年度卒業見込みの人で、35歳以下(平成26年4月1日時点)の人
▽**1次試験**：平成26年1月11日(土)：教養
▽**受付期間** 11月11日(月)～12月10日(火)まで
問 島根県土地開発公社総務課 ☎0852-22-3237

社団化創立30周年特別講演会

▽**日時** 11月21日(木) 午後2時～3時30分
▽**場所** 浜田ワシントンホテルプラザ
▽**講師** TBSテレビ報道局 解説・専門記者室長 杉尾秀哉 氏
▽**演題** 「報道の現場から これからの日本を考える～今後の政治・経済の行方～」
▽**参加費** 無料(定員200名)
※FAXによる事前申込が必要
問 (公益社団法人)浜田法人会 ☎0855-23-8060 FAX0855-23-8061

企画展「山陰の黎明」～縄文のムラと暮らし～

▽**会期**：10月4日(金)～12月1日(日)
※会期中の休館日は10月15日(火)、11月26日(火)です
▽**会場**：島根県立古代出雲歴史博物館
▽**開館時間**：午前9時～午後6時(11月～2月は午後5時まで)
▽**観覧料**(企画展)
【一般】700円
【大学生】400円
【高校生以下】200円
※いずれも当日券の金額
問 島根県立古代出雲歴史博物館 ☎0853-53-8600

「県民いきいき活動奨励賞」候補団体募集

NPOや住民グループ、企業、学生の団体等が取りくむ、県民いきいき活動のうち、特に優れた活動を知事表彰し、賞状及び奨励金を贈呈します。

▽**応募期限** 11月30日(土)
問 県庁NPO活動推進室 ☎0852-22-5096

歯科衛生士復職応援セミナー

▽**日時**
・第1回：島根県の現状の説明、院内の基本業務について 11月24日(日)午前9時～12時(申込締切：11月15日(金))
・第2回：訪問歯科診療、最新医療について等 平成26年2月23日(日)午前9時～12時(申込締切2月14日(金))
※1回のみの参加も可能です。
▽**場所** いわみーる101研修室(浜田市野原町1826番地1)
▽**講師** 島根県歯科医師会医療管理部
▽**対象** 現在、休職中で復職をめざす歯科衛生士の方
▽**定員** 各回40名程度
▽**受講料** 無料
問 島根県歯科医師会事務局 ☎0852-24-2725

川本町ホームページのアドレスが変わりました

http://www.town.shimane-kawamoto.lg.jp/

くらしの情報カレンダー 11月

日	月	火	水	木	金	土
11月は… **児童虐待防止推進月間** **乳幼児突然死症候群（SIDS）対策** **強化月間です** 		**29**（会館・図書館休館日）	**30**	**31**（図書館休館日） ☀親子うんどう教室＆身体測定（10:00～11:30）	**1** Ⓖ資源カン・資源ビン・新聞・雑誌・ダンボール・不燃ごみ（B地域）	**2**
3（図書館休館日） ■文化の日 ■川本町産業祭 ♪悠邑ふるさと文化展（～4日） ◇図書館まつり（本町会館） ⊘河野医院、加藤病院	**4** ■振替休日 ■福祉人材確保重点実施期間（～17日） ⊘邑智病院、加藤病院	**5**（会館・図書館休館日） Ⓖ資源カン・資源ビン・新聞・雑誌・ダンボール・不燃ごみ（A地域）	**6** ■あいさつの日 Ⓖ資源カン・資源ビン・新聞・雑誌・ダンボール・不燃ごみ（C地域）	**7** ☀キッズ☆アート（1・2年）16:00～17:00 ♥断酒会（19:00～21:00）すこやかセンター	**8** ■いい歯の日 ☀親子クッキング＆ミニ読書会（10:00～13:00）	**9** ■川本町一周駅伝競争
10 ■技能の日 ■春夏秋冬を楽しむかわもとウォーキング冬 ■三原きんさい祭 ⊘星ヶ丘クリニック、加藤病院	**11** ■介護の日 ☀キッズ☆キッチン（3・4年）15:30～17:00	**12**（会館・図書館休館日） ■女性に対する暴力をなくす運動（～25日） ☀キッズ☆イングリッシュ（5・6年）16:00～17:00 ♥健康相談 （北公民館 9:30～10:30） （親和集会所 10:45～11:15） （西公民館 13:30～14:00）	**13** ☀あそびの広場（10:00～11:30）すこやかセンター	**14** ☀親子うんどう教室＆身体測定（10:00～11:30）	**15** ☀キッズ☆トレーニング（1・2年）16:00～17:00 ♥乳幼児相談・ベビーマッサージ教室（10:00～11:00）すこやかセンター	**16**
17 ■しまね家庭の日 ♪私の弾くスタインウェイ（10:00～）大ホール ⊘前眼科医院、加藤病院	**18** ■登記相談日（ハローワーク川本会議室）	**19**（会館・図書館休館日） ■食育の日 ☀キッズ☆イングリッシュ（3～6年）16:00～17:00	**20** ☀親子アートデー＆ミニ読書会（10:00～11:30）	**21** ☀キッズ☆アート（3～6年）16:00～17:00	**22** ☀おはなし図書館デー（10:00～11:30）	**23**（図書館休館日） ■勤労感謝の日 ㊚小学校学習発表会（8:30～）大ホール ⊘邑智病院、加藤病院
24 ■医療安全推進週間（～30日） ☀ひだまりサロン（10:00～）すこやかセンター ⊘邑智病院、天川クリニック	**25** ☀キッズ☆キッチン（5・6年）15:30～17:00	**26**（会館・図書館休館日）	**27** ☀あそびの広場（10:00～11:30）すこやかセンター	**28**	**29** ☀キッズ☆トレーニング（3～6年）16:00～17:00	**30**

《10月の納税》
◆町県民税
◆国民健康保険税
◆後期高齢者医療保険料

《11月の納税》
◆国民健康保険税
◆後期高齢者医療保険料
※町税は必ず納期までに納めましょう。

㊚：学校行事関係
☀：サポセン行事（子育てサポートセンター）
♥：健康相談・検診（健康福祉課）
◇：図書館関係
♪：悠邑ふるさと会館行事
■：一般行事　☺：保育所行事
⊘：休日診療情報（10：00～16：00）

Ⓖ：ゴミ収集
A地域（木路原・日の出・上新町・中新町・下新町・元町・本町・天神町・谷・市井原・長原・矢谷・芋畑・双葉・中倉・日向）
B地域（因原・三大字・多田・久座仁・谷戸・三島・笹畑）
C地域（西・八幡・三原・田窪・南佐木・親和・湯谷・三俣）
〔燃えるごみの収集日〕 毎週火曜日・金曜日（町内全域）
〔ペットボトルの収集日〕 毎月第1・3水曜日（町内全域）
〔容器包装 プラスチックの収集日〕 毎週木曜日（町内全域）
〔容器包装 紙の収集日〕 毎月第2・4水曜日（町内全域）

男女共同参画カルタより

スーツより
エプロン似合う
（す）
我が夫（わがつま）

―file 2― まちの歳時記

川本中学校3年生による職場体験が町内27の事業所で実施されました。これは、職場体験を通して、働く意義を理解し、今後の職業観を主体的に考える目的で毎年実施しています。生徒たちは、実際に働く人の姿を見たり体験することにより“働く”ことについて考えるよい機会になりました。

photo：2013.9.18

広告

島根県弁護士会所属　弁護士法人

山陰リーガルクリニック大田事務所

★土曜無料法律相談　月1回土曜日に行っております

初回30分まで無料・要予約

（正式に事件をご依頼頂いた場合は別途弁護士費用が発生します）

（相談料）平日有料　60分まで6,300円（税込）

（相談内容）○相続のこと　○家庭のこと　○借金のこと　○仕事のこと　○不動産のこと　○成年後見のこと　○その他法律問題全般

大田市長久町長久口307番地5（駐車場有り）

TEL0854-83-7780

FAX0854-83-7781

http://www.sanin-lc.jp

広告

登記相談

（相続・売買・贈与・抵当権など）

☆日時　毎週・日曜日　午前10時 ～ 午後３時

☆場所　川本町笹畑　藤音宅

（笹畑集会所から山側へ徒歩１分です。お気軽にご相談ください。）

☆担当　江津市都野津町2322番地20

島根県司法書士会会員 司法書士 藤音　寛

電話（0855）53－0294

携帯 090－9062－3496

川本町の人口

平成25年10月1日現在
※（　）は前月との増減

合計 3,617人（−9人）

男 1,678人（− 5人）

女 1,939人（− 4人）

うち65歳以上　1,547人

うち15歳未満　317人

世帯数　1,774戸

増	転入　6人	出生　1人	その他　0人
減	転出　11人	死亡　5人	その他　0人

※1　住民基本台帳を基にした、平成25年9月中の異動状況

全国市町村教育委員会連合会 功労者表彰受賞

前教育委員の原田紀孝さんが、全国市町村教育委員会連合会より功労者表彰を受けられました。原田さんは平成16年４月から平成24年３月までの８年間にわたり、川本町教育委員として本町教育行政の発展にご尽力いただきました。

編集後記

10月に入り、すっかり秋になりました。秋と言えば、食欲の秋、スポーツの秋、音楽の秋…といろいろと言われますが、島根中央高校の寺本さんが東京国体女子カヌーで３位入賞し、また、吹奏楽部が日本管楽合奏コンテスト本大会出場と、島根中央高校の皆さんが“輝かしい秋”を実現しています。今後も町として、島根中央高校を応援していきます。（大友）

広報かわもと　10月　No.510
平成25年10月20日発行

■発行／川本町役場　■編集／まちづくり推進課
〒696-8501 島根県邑智郡川本町大字川本545番地1
ホームページアドレス　http://www.town.shimane-kawamoto.lg.jp/
TEL.0855-72-0634 FAX.0855-72-0635
Eメールアドレス　kawamoto@kawamoto-town.jp